

第一回関東小学生作文コンクール「海外に紹介したい日本のこと」  
〈DGFC賞〉

日本のおもしろマナーテレビ「サザエさん」

筑波大付属小学校 五年 安田 匠吾

こんにちは、僕の名前は匠吾、小学5年生、10才です。僕の住んでいる日本を、世界の友達にも知ってほしいので、僕が毎週見ている「サザエさん」を紹介したいと思います。

「サザエさん」は、毎週日曜の夜6時30分からテレビ放送されています。僕のお父さん、お母さんが生まれる前の1969年から放送され始め、今年で45年を迎える日本人で知らない人はいない位とても有名なお話です。

♪お魚くわえたドラ猫追っかけてくはだしでくかけてく陽気なサザエさん♪という歌で始まる、明るくてドジな女性「サザエさん」が主人公の楽しいお話です。

このサザエさんは、外国人にとっては、日本の生活やマナーを学ぶ事が出来る素晴らしい教材だと思います。なぜならば、サザエさんは、日本人ならだれでもが共感できるような、庶民の生活をそのまま描いた平和な家族のお話だからです。

買い物しようと町まで出かけたなら財布を忘れてしまうおちよこちよいの主人公「サザエさん」は、「バカモくん」と大声で子供を叱るお父さんの波平、いつも着物を着ている優しいお母さんのフネ、野球と、いたずらが大好きな小学5年の弟カツオ、しっかり者かわいい小学3年の妹ワカメ、そして、サザエさんの夫のマスオ、サザエとマスオの子供のタラオ3才、猫のタマの7人と一匹家族です。

サザエさん一家のご飯は、家族全員で丸いちゃぶ台を囲んで、正座してお箸で食べています。そして、食後には日本茶が出てきます。僕の家でも、食後に日本茶を飲む習慣がありますが、すつきりするのでもとお勧めです。お父さんやマスオさんが遅く帰って来た時に食べる「お茶漬け」も日本を代表するファーストフードだと思います。

ます。

日本のお風呂は、外で体を洗って、湯船にゆっくりつかります。サザエさんでは、カツオ君がお父さんの背中をゴシゴシと洗ってあげて、一緒に湯船に入って宿題を手伝ってほしいとお父さんをお願いしたりしています。お風呂の外では、タラちゃんが入る準備をしています。この様に、日本のお風呂は湯船にためたお湯に、家族全員が次々に入って利用します。僕は、初めてサイパンに行った時に、湯船の外で体を洗おうとしたら、お父さんに、外国では湯船の中で体を洗って、湯船のお湯は一人ずつ入れ換える事を教えてもらいとても驚き、日本と外国の違いを知らず恥ずかしかったです。外国の人が日本のお風呂に入ったら、自分が入った後には湯船のお湯を抜いてしまう失敗をするかもしれません、サザエさんをみたらきつと大丈夫だと思います。

日本のMANGAは世界でも有名ですが、サザエさんは知られていないかもしれません。

でも、皆さん！「サザエさん」を見れば一目で日本の生活が分かりますよ。ぜひ、一度「サザエさん」を観てください。